

平成29年度 事業報告

総務部

1. 事務局体制の整備・充実について
 - (1) ホームページを更新し、情報の提供を行った。
 - (2) 社員名簿を改訂し、連絡体制を充実した。
2. 組織力の強化について
 - (1) 未入会者に対し入会の要請を行い社員の増加に努めた。
入会促進キャンペーンを実施した。
 - (2) 大規模事業に対応し得る専門家としての知識及び技術力の向上を図るため、積極的に研修会等へ社員を参加させた。
3. 公益社団法人としての諸規則の整備について
 - (1) 公益目的事業として、境界標埋設事業の実施要領を制定した。
4. 業務管理ソフト導入に向けての研究を行う。
複数の業務管理ソフトの価格や操作性を比較・検討した。

経理部

1. 公益法人会計に基づく、適正・迅速な事務処理を行った。
2. 予算の効率的な執行を行うとともに、実務の研究に努めた。

業 務 部

1. 大規模事業の実施による地域貢献
 - (1) 登記所備付地図作成作業について
佐賀市本庄町地区の2年目作業、佐賀市本庄町地区の1年目作業を実施した。
 - (2) 地籍調査の実施について
佐賀市地籍調査前提の官民境界先行等調査を実施した。(佐賀市中の小路、堀川町、松原1丁目、松原2丁目)
2. 事業啓発活動について
 - (1) 不動産の権利の明確化に向けての啓発活動を行った。
 - (2) 当協会が実施する公益目的事業について、県庁関係課と勉強会を行った。
3. 業務処理について
業務処理細則に基づき、受託事件簿の提出及び成果品マニュアルに沿った成果品の納入の徹底を図った。
4. 登記基準点について
既存の登記基準点の亡失点調査及び台帳管理を行った。

企 画 部

1. 官公署の職員及び社員に対し、不動産に関する権利の明確化についての研修会を実施した。(合同研修会：オンライン申請の促進について、筆界特定制度と利用について、国土調査の実測と作業について、法務局備付地図作成作業について)
2. 海拔表示板設置事業を佐賀県土地家屋調査士会と協力して実施した。
(設置場所：鹿島地区16ヶ所、能古見地区2ヶ所、古枝地区2ヶ所、七浦地区5ヶ所の公民館及び鹿島新世紀防災センター合計26ヶ所)
3. 境界標埋設事業を実施した。(実施地区：武雄地区)